第３章　障がい者福祉

１　身体障がい者の現況（身体障害者手帳交付状況）　　（単位：人）

障がい区分	手帳所持者数	新規交付者数
視覚障がい	371	38
聴覚・平衡障がい	709	55
音声・言語・そしゃく障がい	63	4
肢体不自由障がい	2357	74
内部障がい	1990	210
複合障がい	262	0
合計	5,752	381

２　知的障がい者（児）の現況（療育手帳交付状況）　　（単位：人）

区分	障がい児（18歳未満）		障がい者		合計
	男	女	男	女	
重度(A1･A2)	77	34	308	243	662
中度(　B1　)	50	17	296	203	566
軽度(　B2　)	130	48	288	132	598
合計	257	99	892	578	1826

３　身体障がい者（児）の補装具等の交付状況

(1)　身体障がい者（児）の補装具交付及び修理

ア　件数　　（単位：件）

区分		身体障がい者			身体障がい児		
		交付	修理	合計	交付	修理	合計
義肢	義手	3	0	3	－	－	－
	義足	2	12	14	－	－	－
装具	下肢	24	11	35	1	－	1
	靴型	3	－	3	－	－	－
	体幹	－	－	－	－	－	－
	上肢	1	－	1	－	－	－
姿勢保持装置		4	10	14	2	1	3
視覚障害者安全つえ		7	－	7	－	－	－
義眼		－	－	－	－	－	－
眼鏡	矯正眼鏡	2	－	2	－	－	－
	遮光眼鏡	4	－	4	－	－	－

	弱視眼鏡	1	－	1	－	－	－
補聴器	高度難聴用ポケット型	－	－	－	－	－	－
	高度難聴用耳掛け型	66	20	86	1	2	3
	重度難聴用ポケット型	－	－	－	－	－	－
	重度難聴用耳掛け型	27	8	35	2	－	2
	耳あな型(ｵｰﾀﾞｰﾒｲﾄﾞ)	－	－	－	－	－	－
人工内耳		－	－	－	－	－	－
車いす	自走型	14	19	33	3	3	6
	介助型	7	10	17	5	1	6
電動車いす		2	3	5	－	－	－
座位保持いす		－	－	－	2	－	2
頭部保持具		－	－	－	－	－	－
歩行器		3	－	3	－	－	－
歩行補助つえ		2	－	2	－	－	－
重度障がい者用意思伝達装置		－	－	－	－	－	－
合計		172	93	265	16	7	23

イ　費用　（単位：円）

区分	総額	公費分	自己負担額分
身体障がい者	29,673,612	29,028,049	645,563
身体障がい児	4,498,955	4,311,264	187,691

※公費分の給付に加え、市単独の事業として自己負担額分についても助成を行った。

(2)　障がい者（児）等の日常生活用具の給付

ア　件数　（単位：件）

区分	障がい者等	障がい児	小児慢性特定疾患児
特殊寝台	2	－	－
特殊マット	1	－	－
床ずれ防止用具	1	－	－
特殊尿器	1	－	－
入浴担架	－	－	－
体位変換器	1	－	－
移動用リフト	3	－	－
移動用リフトスリングシート	2	－	－
訓練いす（児のみ）	－	－	－
訓練用ベッド（児のみ）	－	－	－

入浴補助用具	6	－	－
腰掛便座	－	－	－
洗浄機能付便座	－	－	－
昇降機能付便座	－	－	－
歩行支援用具	3	－	－
T字状・棒状のつえ	2	－	－
頭部保護帽	2	1	－
火災警報器	－	－	－
自動消火器	－	－	－
電磁調理器	－	－	－
歩行時間延長信号機用小型送信機	－	－	－
聴覚障がい者用屋内信号装置	1	－	－
透析液加温器	－	－	－
ネブライザー	1	－	－
電気式たん吸引器	9	1	2
酸素ボンベ運搬車	－	－	－
盲人用体温計	2	－	－
盲人用体重計	1	－	－
人工鼻	－	－	9
携帯用会話補助装置	－	－	－
点字ディスプレイ	－	－	－
点字器	－	－	－
点字タイプライター	－	－	－
視覚障がい者用ポータブルレコーダー	1	－	－
視覚障がい者用活字文書読上げ装置	2	－	－
視覚障がい者用拡大読書器	4	－	－
盲人用時計	5	－	－
聴覚障がい者用通信装置	1	－	－
聴覚障がい者用情報受信装置	－	－	－
人工喉頭	2	－	－
埋込型用人工鼻	－	－	－
人工内耳外部装置	－	－	－
情報・通信支援用具	2	－	－
ストマ用装具	3,925	16	－

紙おむつ	581	273	－
収尿器	0	－	－
居宅生活動作補助用具	6	－	－
パルスオキシメーター	－	－	1
自家発電機又は外部バッテリー	2	－	－
車いす	－	－	－
クールベスト	－	－	－
紫外線カットクリーム	－	－	－
合計	4,569	292	12

イ　費用　（単位:円）

区分	総額
障がい者等	47,604,326
障がい児	3,398,888
小児慢性特定疾患児	266,982

(3)　軽度・中等度難聴児補聴器購入費等助成事業

身体障害者手帳の交付の対象にならない軽度・中等度の難聴児の補聴器購入費等の一部を助成した。

ア　件数　（単位:件）

区分		交付	修理	合計
補聴器	軽度・中等度難聴用ポケット型	－	－	－
	軽度・中等度難聴用耳かけ型	1	8	9
	高度難聴用ポケット型	－	－	－
	高度難聴用耳掛け型	－	－	－
	重度難聴用ポケット型	－	－	－
	重度難聴用耳掛け型	－	－	－

イ　費用　（単位：円）

区分	総額		
		公費分	自己負担額分
軽度・中等度難聴児	355,331	236,884	118,447

※公費分の給付に加え、市単独の事業として自己負担額分についても助成を行った。

4　身体障がい者の自立支援医療（更生医療）給付状況

(1)　件数　（単位:件）

区分	給付決定件数
音声・言語・そしゃく機能障がい	3

肢体不自由	－
心臓機能障がい	94
腎臓機能障がい	472
肝臓機能障がい	4
免疫機能障がい	29
合計	602

(2) 費用 （単位：円）

総額	国県負担金対象分	市単独助成分
151,788,092	151,405,430	382,662

5 身体障がい者の自立支援医療（育成医療）給付状況

(1) 件数 （単位:件）

区分	給付決定件数
視覚機能障がい	－
聴覚・平衡機能障がい	－
音声・言語・そしゃく機能障がい	7
肢体不自由	2
心臓機能障がい	－
小腸機能障がい	－
肝臓機能障がい	－
その他機能障がい	1
合計	10

(2) 費用 （単位：円）

総額	国県負担金対象分	市単独助成分
451,990	347,166	104,824

6 各種手当の状況

障がいに関係する手当

種別		受給者数（人）	支給額（円）
特定疾患者介護手当		1,591	54,027,000
特別障がい者等手当	特別障がい者手当	110	36,477,920
	障がい児福祉手当	62	11,942,430
	福祉手当(経過的)	2	384,760
重度障がい児支援手当		143	4,374,000

特別児童扶養手当	287	県で支給

7　福祉タクシー料金助成事業

障がい者及び高齢者の社会参加の促進を図るため、「福祉タクシー利用券」により、タクシー料金を助成した。

区　　分		実施状況
交付者数		5,757人
	障がい者	770人
	高齢者	4,987人
交付枚数		133,752枚
利用枚数		73,275枚
利用率　(利用枚数/交付枚数)		54.8%
助成額		36,637,500円

8　身体障がい者福祉関係

障がい者の体力増進を図るため、次の事業を実施した。

(1)　障がい者軽スポーツ大会

・日程　12月7日（日）

9　障がい者福祉関係

(1)　障害者総合支援法に基づく障がい福祉サービスの利用状況

障害者自立支援給付費、地域生活支援事業により障がい福祉サービスを利用した障がい者の状況は次のとおりである。

ア　障害者自立支援給付費

サービスの種類		利用障がい者数(人)					給付額(円)
		身体	知的	精神	難病	計	
介護給付費	居宅介護	60	82	106	4	252	120,237,750
	行動援護	2	13	－	－	15	4,102,550
	同行援護	53	2	1	－	56	17,781,273
	短期入所	21	77	6	－	104	60,946,067
	重度訪問介護	8	－	－	－	8	35,200,687
	療養介護	23	3	－	－	26	88,561,150
	生活介護	133	342	41	1	517	1,443,114,863
	重度障害者等包括支援	－	－	－	－	－	－

	施設入所支援	58	123	7	－	188	371,004,607
	特定障害者特別給付費	84	332	165	2	583	60,522,522
	高額障害福祉サービス費	1	6	－	－	7	93,473
	新高額障害福祉サービス費	3	6	2	－	11	964,970
	計	446	986	328	7	1,767	2,202,529,912
訓練等給付費	共同生活援助	37	221	160	2	420	777,779,192
	自立訓練	－	2	11	－	13	17,186,605
	就労移行支援	7	5	17	－	29	34,597,919
	就労継続支援Ａ型	25	46	104	4	179	283,394,859
	就労継続支援Ｂ型	63	356	305	5	729	1,105,547,702
	就労定着支援	－	3	12	－	15	4,216,338
	就労選択支援	－	1	－	－	1	81,918
	自立生活援助	－	－	－	－	－	－
	計	132	634	609	11	1,386	2,222,804,533
相談支援給付費	計画相談支援	323	774	548	14	1,659	88,558,796
	地域移行支援	－	－	－	－	－	－
	地域定着支援	2	3	－	－	5	192,360
	計	325	777	548	14	1,664	88,751,156
合　　計		903	2,397	1,485	32	4,817	4,514,085,601

イ　地域生活支援事業

サービスの種類	利用障がい者数(人)					支出額(円)
	身体	知的	精神	難病	計	
成年後見制度利用支援事業	－	6	5	－	11	2,580,050
コミュニケーション支援事業	24	－	－	－	24	1,190,898
移動支援事業	31	62	39	3	135	10,363,214
訪問入浴サービス事業	3	－	－	－	3	1,757,800
更生訓練費及び就職支度金給付事業	－	－	－	－	－	－
日中一時支援事業	32	169	31	0	232	49,480,381
自動車改造費助成事業	3	－	－	－	3	300,000
自動車運転免許取得助成事業	－	－	－	－	－	－
合　　計	93	237	75	3	408	65,672,343

(2)　障がい支援区分審査会実施状況

障害者総合支援法に定める、介護給付費の支給に関する障がい支援区分の審査・判定及び市の障がい福祉サービス支給要否決定に当たって審査会委員が意見を述べることを目的として審査会が設置されており24回開催した。実施状況は次のとおりである。

障がい	身体	知的	精神	身体・知的	身体・精	知的・精神

支援区分									神			
	人	構成比	人	構成比	人	構成比	人	構成比	人	構成比	人	構成比
1	1	1.7	6	3.2	5	3.7	－	－	－	－	－	－
2	10	16.7	41	21.8	60	44.1	－	－	1	25.0	4	33.3
3	23	38.3	34	18.1	44	32.3	3	9.1	1	25.0	3	25.0
4	7	11.7	30	15.9	20	14.7	2	6.1	－	－	2	16.7
5	8	13.3	22	11.7	5	3.7	8	24.2	1	25.0	2	16.7
6	11	18.3	55	29.3	2	1.5	20	60.6	1	25.0	1	8.3
計	60	100	188	100	136	100	33	100	4	100	12	100

障がい支援区分	難病		身体・難病		身体・知的・精神		合計	
	人	構成比	人	構成比	人	構成比	人	構成比
1	－	－	－	－	－	－	12	2.7
2	2	66.7	－	－	－	－	118	26.6
3	1	33.3	2	28.6	－	－	111	25.0
4	－	－	－	－	－	－	61	13.7
5	－	－	－	－	－	－	46	10.4
6	－	－	5	71.4	1	100	96	21.6
計	3	100	7	100	1	100	444	100

10　障がい児福祉関係

(1)　児童福祉法に基づく障害児通所支援の利用状況

平成24年4月の児童福祉法の改正に伴い、障害児通所支援給付費により障害児通所支援を利用した障がい児の状況は次のとおりである。

・障害児通所給付費

サービスの種類	利用障がい児数(人)	支出額(円)
障害児相談支援	751	43,480,550
児童発達支援	309	314,513,192
医療型児童発達支援	－	－
居宅訪問型児童発達支援	－	－
放課後等デイサービス	433	630,143,138
保育所等訪問支援	93	4,248,313
高額障害児通所給付	7	109,948

合　計	1,593	992,495,141

(2)　障害者総合支援法に基づく障がい福祉サービスの利用状況

障害者自立支援給付費、地域生活支援事業により障がい福祉サービスを利用した障がい児の状況は次のとおりである。

ア　障害者自立支援給付費

サービスの種類		利用障がい児数(人)	支出額(円)
介護給付費	居宅介護	3	-
	行動援護	-	-
	短期入所	9	-
	合　計	12	-

イ　地域生活支援事業

サービスの種類	利用障がい児数(人)	支出額(円)
コミュニケーション支援事業	-	-
移動支援事業	-	-
訪問入浴サービス事業	-	-
日中一時支援事業	98	9,030,484
合　計	98	9,030,484

11　地域活動支援センター事業

障害者総合支援法に基づき、障がい者及び障がい児に、創作的活動や生産活動の機会を提供し、社会参加や交流の促進を図るために実施した。

・運営状況　（単位：人）

施　設　名	所　在　地	月平均通所者数	通所延べ人員
オープンハウスたんぽぽ	小平町6-11	14.2	2,169
さざなみの家	平柳町1-2-7	25.2	2,606
ふれ愛みゆき	宇都宮市海道町 79	1	101

12　精神障がい者福祉関係

(1)　精神障がい者の現況(精神障害者保健福祉手帳交付状況)

区　分	交付者数（人）	比　率（%）
1　級	286	16.9
2　級	978	57.8
3　級	428	25.3
合　計	1,692	100.0

(2)　自立支援医療費（精神通院）受給状況

精神科外来を受診する際に自己負担金が軽減される制度で、2,735人が受給した。

13　相談支援事業

福祉に関する必要な情報の提供・助言、福祉サービスの利用支援等、必要な支援を行い、虐待の防止や早期発見、障がいのある方の権利擁護のために必要な援助を実施した。

(1)　相談支援専門員・保健師による精神保健福祉相談

ア　利用者数　（単位：人）

実人数	うち新規者の受付経路	
	医療機関	その他
133	2	38

イ　支援方法　（単位：件）

訪問	面接	電話・メール	合　計
272	194	1,073	1,539

(2)　相談支援専門員・保健師による福祉相談

ア　利用者数（障がい種別）　（単位：人）

	実人数	内訳（障がいが重複している場合は、それぞれに計上）						
		身体	重心	知的	精神	発達	高次脳	その他
新規	57	4	0	4	32	1	1	15
継続	156	10	1	25	81	8	0	31
合計	213	14	1	29	113	9	1	46

※内13名は障がいが重複している。

イ　支援方法　（単位：件）

訪問	面接	同行支援	電話	メール	支援会議	関係機関	その他	合　計
522	207	125	1,373	47	31	1,315	3	3,623

ウ　支援内容　（単位：件）

福祉サービスの利用等	1,694	家計・経済	797
障がいや病状の理解	188	生活援助	60
健康・医療	819	就労	65
不安解消・情緒不安定	1,507	社会参加・余暇支援	49
保健・教育	36	権利擁護	83
家族関係・人間関係	551	その他	15
		合　計	5,864

14　くらしだいじネット

(1)　緊急時支援事業

市と市内障がい福祉サービス事業所等との連携により、携帯電話による常時の相談及び緊急時の対応（短期入所、居宅介護、駆けつけ応援）等の支援を行った。

ア　登録者数　69名（うち令和7年度 新規4名）

イ　相談件数　7件

ウ　支援件数　（単位：件）

支援件数	支援方法		
	短期入所	居宅介護	駆けつけ応援
7	6	－	1

(2)　一人暮らし体験事業

障がい者が親なき後も安心して自分らしく生活することができるよう、将来地域における自立生活を目指す障がい者が､体験施設において一人暮らしを体験することで、一人暮らしの課題把握や、障がい者及び家族の不安を整理し、障がい者の自立意欲の促進を図った。

ア　委託先

・一人暮らし体験施設の提供および支援
　社会福祉法人ブローニュの森　ゆっ蔵
・一人暮らし体験における家事援助
　栃木市内の居宅介護事業所(6 事業所)

イ　相談件数　13 件

ウ　利用実人数(日数)　8 人(51 日間)

15　ひきこもり対策

ひきこもり状態の方を早期に適切な支援に結びつけるために、栃木県子ども若者・ひきこもり総合相談センター（ポラリス☆とちぎ）の協力のもと、毎月第4水曜日にひきこもり個別相談会を実施したほか、アウトリーチ事業を行った。

また、ひきこもり等の問題を抱える家族の相互理解を目的とするひきこもり家族会を実施した。

(1)　ひきこもり個別相談会

ア　実施回数　12回　(4月23日、5月28日、6月25日、7月23日、8月27日、9月24日、10月22日、11月26日、12月24日、1月28日、2月25日、3月25日)

イ　参加人数　延べ35人(実人数14人)

(2)　アウトリーチ事業

ア　面接　0回(実人数0人)

イ　訪問　1回(実人数1人)

(3)　ひきこもり家族会

ア　開催日　2回　(7月16日、10月29日)

イ　参加者　4人

16　関係機関との連携・ネットワークづくり

(1)　相談支援ネットワーク定例会

障がい児者の相談支援に携わる関係者の資質の向上、関係機関の相互の連携強化、相談支援体制の充実強化を図るために研修会を開催した。

ア　対象者　市内事業所の相談支援専門員

イ　開催回数　6回（4月17日、6月26日、8月28日、10月30日、12月25日、2月19日）

ウ　参加者数　延べ170人

(2)　居宅介護研修会

複雑多様化する障がいや、家族への支援等に関する専門的知識を学ぶ機会を持つとともに、支援者間の連携強化を図るために研修会を開催した。

ア　対象者　市内の居宅介護事業所職員

イ　開催回数　1回（3月17日）

ウ　参加者数　8人

(3)　障がい児福祉サービス事業所連携会議

障がい児の支援に関する専門性の向上を図るとともに市内の児童を取りまく現状を共有し、支援者間の連携強化を図るために研修会を開催した。

ア　対象者　市内の障がい児福祉サービスを提供している事業所・相談支援事業所職員

イ　開催回数　1回（5月20日）

ウ　参加者数　38人

17　障がい者等自立支援協議会

(1)　障がい者等支援担当者会議

障がい児者及び難病への支援体制の整備を図るため、支援体制に関する課題の共有や、支援体制の整備、栃木市くらしだいじネットについて協議を行った。

ア　構成員　15名（メディカルソーシャルワーカー、相談支援専門員、障害福祉サービス事業所職員、教育関係者、保健師、当事者等）

イ　開催回数　2回（7月18日、2月9日）

(2)　医療的ケアワーキンググループ

医療的ケアを要する障がい児者が安心して地域で生活するにあたって、適切な支援体制の整備を図るため、医療的ケア児者の支援における課題やニーズの把握、支援に必要な施策等について協議を行った。また、医療的ケア児者の支援体制の整備について研修を開催した。

ア　構成員　18名（メディカルソーシャルワーカー、相談支援専門員、障害福祉サービス事業所職員、訪問看護師、教育関係者、保健師、当事者等）

イ　開催回数　3回（6月10日、9月2日、1月27日）

(3)　くらしまるごとワーキンググループ

精神障がいにも対応した地域包括ケアシステムの構築を進めるため、精神障がい者が、地域の一員として安心して自分らしい暮らしができるよう精神保健福祉体制につ

いて協議、検討を行った。

ア　構成員　16名(メディカルソーシャルワーカー、相談支援専門員、障害福祉サービス事業所職員、保健師、当事者等)

イ　開催回数　4回(5月14日、8月26日、12月10日、1月22日)

18　障がい者虐待関係

障がい者の権利擁護を図るため、障がい者虐待に対する相談受付及び被虐待者の保護や自立の支援、養護者に対する支援等の対応を行った。また、虐待の早期発見や防止に関する普及啓発のため研修会を行った。

(1)　障がい者虐待相談・対応状況

ア　障がい者虐待相談・対応件数

(単位：件)

	養護者によるもの	障がい者福祉施設従事者等によるもの	使用者によるもの	合計
相談･通報･届出受理件数	17	12	0	29
受理したケースの内虐待の判断にいたったケース	10	2	0	12

イ　虐待ケース会議開催回数17回

(2)　障がい者虐待防止研修会

ア　開催日　3月17日(火)

イ　対象者　障がい者福祉事業所職員(施設長及び管理者)

ウ　参加者数　40人